

【資料2】

令和5年8月10日
区民部収納課

国民健康保険料の収納状況について

1 令和4年度 国民健康保険料の収納状況

単位(円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	17,273,783,971	16,169,629,268	38,611,953	1,065,542,750	93.61%
	滞納繰越分	1,910,347,751	824,264,600	371,598,734	714,484,417	43.15%
	総計	19,184,131,722	16,993,893,868	410,210,687	1,780,027,167	88.58%

【参考】

(1) 令和3年度

単位(円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	17,303,155,531	16,173,288,195	54,963,632	1,074,903,704	93.47%
	滞納繰越分	2,358,514,271	1,000,755,432	449,863,409	907,895,430	42.43%
	総計	19,661,669,802	17,174,043,627	504,827,041	1,982,799,134	87.35%

(2) 前年度対比(令和4年度 - 令和3年度)

(単位:円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	29,371,560	3,658,927	16,351,679	9,360,954	0.14
	滞納繰越分	448,166,520	176,490,832	78,264,675	193,411,013	0.72
	総計	477,538,080	180,149,759	94,616,354	202,771,967	1.24

用語説明

現年分	当該年度に賦課した保険料
滞納繰越分	当該年度より前に賦課した保険料が、収納されずに繰り越しされたもの
調定額	賦課された保険料の総額
収納額	収納した金額。還付未済額を除いた額。
不納欠損額	時効などで、当該年度中に保険料請求権が消滅したもの
収入未済額	当該年度中に収納できず、次年度に引き継がれるもの
収納率	収納額 / 調定額

2 令和4年度 国民健康保険料収納率の23区比較

	現年分	順位	滞納繰越分	順位	合計	順位
千代田	93.42	4	22.51	19	84.18	5
中央	90.85	8	32.23	9	82.82	8
港	87.42	22	22.22	21	76.12	19
新宿	84.35	23	19.27	22	70.72	23
文京	95.22	1	35.26	5	90.21	1
台東	88.34	18	33.29	7	79.03	15
墨田	89.18	15	32.01	10	79.41	14
江東	91.13	7	26.17	14	81.20	12
品川	92.19	5	38.22	4	87.09	4
目黒	93.48	3	54.68	1	89.49	2
大田	89.72	14	29.53	12	80.30	13
世田谷	89.95	11	29.21	13	81.81	11
渋谷	90.10	10	23.11	17	78.65	17
中野	87.89	20	17.40	23	74.38	22
杉並	89.90	12	30.83	11	82.45	10
豊島	87.97	19	34.83	6	78.31	18
北	87.61	21	24.94	16	74.63	21
荒川	91.91	6	32.49	8	82.72	9
板橋	89.78	13	39.36	3	83.01	7
練馬	93.64	2	43.18	2	88.61	3
足立	88.65	17	22.27	20	78.82	16
葛飾	88.75	16	22.85	18	75.68	20
江戸川	90.55	9	25.28	15	83.61	6
特別区平均	89.93		28.60		80.87	
都内市町村平均	95.23		32.59		88.96	

全国の区市町村と比較時の収納率は、分母の調定額から「居所不明者」分を減じて算出するため、若干高くなる。